

(参考)新築に関する住宅投資予定額(※)の推計について (1/3)

問い合わせ先  
統計に関すること  
国土交通省総合政策局建設経済統計調査室 久保田、長友  
TEL 03-5253-8111 (内28621、28625)  
推計に関すること  
国土交通省住宅局住宅政策課 古賀、大野  
TEL 03-5253-8111 (内39217、39234)

○ 平成30年10月の住宅投資予定額は、前年同月比2.3%増の12,818億円となった。

●住宅投資予定額【推計】

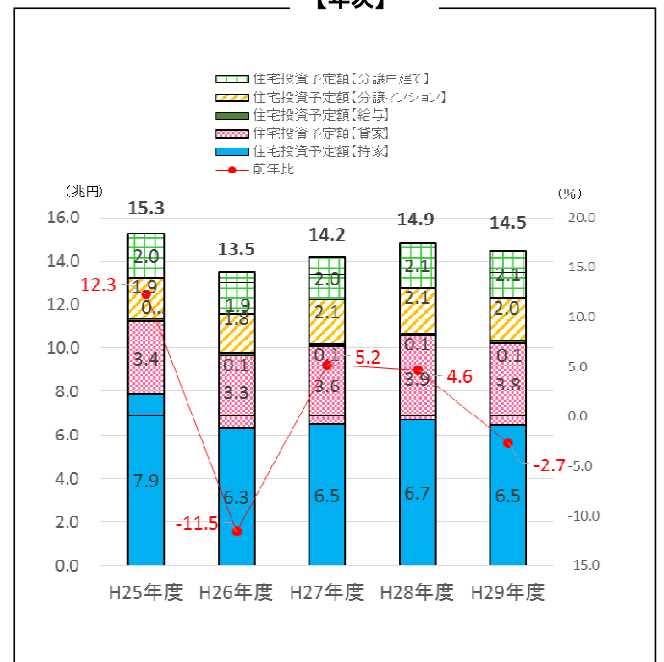
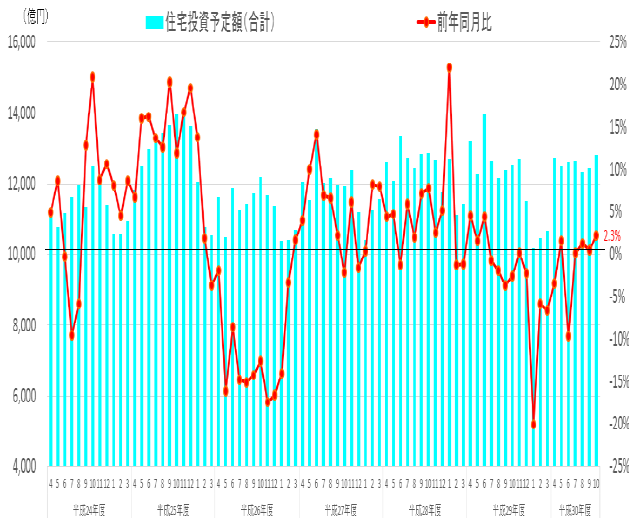
30年10月

総計	12,818 億円	(前年同月比	2.3 %	増)
①持家	6,000 億円	(前年同月比	5.0 %	増)
②貸家	3,278 億円	(前年同月比	-6.3 %	減)
③給与住宅	113 億円	(前年同月比	19.9 %	増)
④分譲住宅	3,426 億円	(前年同月比	6.1 %	増)
うち、分譲マンション	1,462 億円	(前年同月比	6.8 %	増)
うち、分譲戸建て	1,950 億円	(前年同月比	5.6 %	増)

(参考)29年度

総計	14.5 兆円	(前年比	-2.7 %	減)
①持家	6.5 兆円	(前年比	-3.1 %	減)
②貸家	3.8 兆円	(前年比	-3.5 %	減)
③給与住宅	0.1 兆円	(前年比	11.5 %	増)
④分譲住宅	4.1 兆円	(前年比	-1.4 %	減)
うち、分譲マンション	2.0 兆円	(前年比	-5.6 %	減)
うち、分譲戸建て	2.1 兆円	(前年比	2.8 %	増)

【年次】



※住宅投資予定額とは、住宅着工戸数の約9割を占める「居住専用住宅で利用関係が単一のもの」の1戸当たり単価に住宅着工戸数をかけ合わせて推計したものです。



## ○住宅投資予定額とは

**住宅投資予定額とは、住宅着工戸数の約9割を占める「居住専用住宅で利用関係が単一のもの」の1戸当たり単価に住宅着工戸数をかけ合わせて推計したもの。**

**※本資料は、住宅着工を金額ベースで把握するために作成した参考資料であり、内閣府が公表しているGDP上の住宅投資額とは異なります。**

※ なお、平成28年度の住宅着工戸数全体は97.4万戸、うち「居住専用住宅で利用関係が単一のもの」は90.7万戸となっています。(全体比93.1%)

### 【推計方法】

①「住宅投資予定額」を、持家、貸家、給与住宅、分譲住宅ごとに下記公式で推計。

**「住宅投資予定額」  
=「1戸あたりの工事費予定額(統計表34表)(※)」×「新設住宅着工戸数」**

②「住宅投資予定額総計」は、①で推計した「住宅投資予定額」を集計したもの

**※「1戸あたりの工事費予定額」**は住宅着工統計の統計表34表(e-stat「政府統計の総合窓口」)を参照

なお、「1戸あたりの工事費予定額」は、建築工事届に記載されている工事費予定額より作成されています。

[http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL08020101.do?\\_toGL08020101\\_&tstatCode=000001016966&requestSender=search](http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL08020101.do?_toGL08020101_&tstatCode=000001016966&requestSender=search)